

第1回総務担当者研究部会及び渉外総務委員会議事録

1 日時・場所 2025年9月16日（火）14:00～15:35
公民センター・1F会議室

2 出席者 総務担当者研究部会：高橋委員（株）藤井製作所）、柴田委員（株）ソフケン）、
尾籠委員（株）シルド）、三輪委員（株）小川製作所）、
津覇委員（サンレイ工機株）、三好委員（株）サニーカラー）、
渉外総務委員会：野中委員（菊川工業株）
岡田事務局長、塚原事務局職員

3 議事事項

第1号議事 分科会（部会）の設置に関する規程の件

- ・事務局から分科会（部会）の設置に関する規程、定款及び理事会等の組織及び運営等に関する規程を説明した。
- ・会議開催にあたっては、総務担当者研究部会の委員及び渉外総務委員会の委員にも声をかけている。
- ・各委員・事務局から自己紹介を行った。

第2号議事 部会長・副部会長の選任の件

- ・部会長に津覇委員（サンレイ工機株）、副部会長に尾籠委員（株）シルド）が選任された。

第3号議事 意見交換

- ・各委員から、総務部門で抱える課題などを出し合い、各事業所の対応などを意見交換した。
- ・最低賃金の改正にあたっての対応については、10月3日から適用される千葉県の最低賃金より額が高いので対応しない事業所もあるが、従業員の半数がパートであり、そのうち7割の方が1,140円を下回っている事業所もある。
また、清掃等のパートは最低賃金の改正時期に合わせて上げたり、製造部門のパートは正社員と同様に4月に上げる事業所もある。
- ・40代半ばに入社した人と若い人との賃金差が縮まっている。
- ・工業団地内道路の道路脇の草が繁茂しているので草刈りしてほしい。また、鳥や猫にエサを与える人物がいて困っているなどの話しも出た。
- ・外国人労働者への仕事の教育は行っているが、交通ルールやゴミ捨てのマナーなどの教育は市役所や国際交流協会に依頼すれば良いかなどの話しが出され、工業団地内の外国人就労者の実態調査を実施し、サポートを依頼した方が良いのではないかと意見が出された。
⇒各企業あてに調査を実施するため、本会議で調査項目や設問を検討することになった。
- ・外国人を雇用する部署は総務部門が行っているのか、またはエージェントが行っているのか？、日々の管理はどのようにしているのか？などの質問があり、外国人を雇用している委員からそれぞれ対応方法を答えた。
⇒当事業所では、外国人は社員・技能実習生・特定技能生がいて、社員はエージェント、技能実習生は監理団体、特定技能生は登録支援機関に依頼している。費用も異なる。

- ・ A I、D Xの活用について意見交換したい。
- ・ 各委員から総務部門の範囲及び人数を教えてほしいとの質疑があった。人事・経理・財務等を担当する人数を教えてほしい。

第4号議事 今後の会議日程の件

- ・ 第2回会議 10月14日（火）14：00～ 公民センター会議室
- ①最低賃金 ②工業団地内の環境美化 ③外国人労働者の雇用及び対応方法
- ④A I・D Xの活用について などを深掘りする。